

ボーダフォン・ファクトシート

2006年6月版

www.vodafone.jp



最新のプレスリリース

日付	内容
2006 5/30	ボーダフォン、2006年3月期決算を発表 2005年度(2005年4月1日～2006年3月31日)決算を発表。当期の契約純増数は、前年度に比べ79,900増加の169,200契約に。
5/29	人気のディズニー映画がいつでも携帯で楽しめる ディズニー初! 携帯版電子コミックサービス開始!～ボーダフォンで先行サービス開始～ 「ボーダフォンライブ!」にて、携帯電話向け電子コミックサービス「Disney・モバイルコミック」先行サービスを、2006年6月1日より開始。
5/29	ディズニー世界初 Bluetooth®通信対戦型レーシングゲームが「カーズ」で登場! 「ボーダフォンライブ!」にて、ディズニー初のBluetooth®通信対戦型 ^{※1} 3Dレーシングゲーム「カーズ3Dゲーム」の提供を、2006年6月1日より開始。
5/18	「ワンセグ」対応3Gケータイ「Vodafone 905SH」5月27日より全国一斉発売 2006年夏商戦向けモデルとして「ワンセグ」および地上アナログテレビ対応の第3世代(3G)携帯電話(シャープ製)を全国で発売。
5/18	2006年・夏商戦向け新機種について 2006年・夏商戦向け新ラインアップとして「ワンセグ」視聴対応機「Vodafone 905SH」を始めとする新機種を発売。
5/18	プリペイドサービス専用携帯電話「V201SH」を開発 ボーダフォンプリペイドサービス専用のPDC方式(第2世代)の新機種「V201SH」を開発。2006年7月下旬以降発売予定。
5/18	ビジネス向け携帯電話の開発について 1台でボーダフォン3Gと無線LANに対応したビジネス向け携帯電話を2モデル(ノキア製)開発。2006年秋以降に市場投入予定。
5/18	商号(社名)とブランド変更について 2006年10月1日より、社名(商号)を「ソフトバンクモバイル株式会社(英文表記:SOFTBANK MOBILE Corp.)」へ変更。ブランド名称も、「ボーダフォン」から「ソフトバンク」へ。
5/11	国際ローミング対応エリアが150を突破 3G ^{※2} 携帯電話がそのまま使える国際ローミングサービス対応エリアが7増え、合計151の国と地域で通話可能に。
4/28	役員の体制について 4月28日開催の臨時株主総会および取締役会にて、代表執行役社長兼CEOに孫正義が、執行役員社長兼COOに宮内謙がそれぞれ就任。
4/20	「Vodafone 804N」、関東・甲信地域で4月22日より発売 軽量・コンパクトなボディに大容量メモリーを内蔵、本体だけで約100曲保存できる3G携帯電話を発売。

※1 近距離無線通信規格「Bluetooth®」を利用して、半径約10メートル以内にいる友人や知人などと、通話料無料で対戦ゲームを楽しむことが可能。現在本機に対応している機種は「Vodafone 904SH」および「Vodafone 905SH」です。
※2 「Vodafone 802N」や「Vodafone 703N」など、国内専用機種があります。

ハイライト



2006年・夏商戦向け新機種について

「ワンセグ」対応機「Vodafone 905SH」(シャープ製)を始めとする以下の新機種を、2006年・夏商戦向け新ラインアップとして発売します。

Vodafone 905SH

by SHARP
携帯・移動体向け地上デジタル放送サービス「ワンセグ」対応の3Gケータイ。「ワンセグ」連続視聴時間は業界最長^{※3}の約4時間を実現。ニュース番組やドラマだけでなく、サッカーや野球などの試合映像や、映画などの長時間番組も時間いっぱい存分に楽しむことができます。また、液晶画面が90度回転する「サ

イクロイドスタイル」を搭載したことにより、最適なスタイルでのテレビ視聴が可能になりました。さらに、液晶テレビ「AQUOS」で培われた液晶技術を採用した、ワイド画面の大型2.6インチ「モバイルASV液晶」を搭載。高い視認性と上下左右160度^{※4}の広視野角を実現しました。

Vodafone 705T

by TOSHIBA
連続音楽再生8時間の音楽ケータイ。ファッションブランド「STNY by Samantha Thavasa」プロデュースの壁紙などをプリインストールしたコラボレーションモデルも採用^{※5}。



Vodafone 705SH SLIMIA

by SHARP
厚さ約17mmのスリムなボディに、2.2インチ「モバイルASV液晶」、2メガピクセルカメラを搭載。「Vodafone Address Book」など最新のボーダフォン3Gサービスにも対応。



Vodafone 804NK/Nokia N71

by NOKIA
基本ソフトに最新のSymbian OSを採用。Microsoft® WordやMicrosoft® ExcelなどのドキュメントビューワーやPCサイトビューワーなどを搭載したスマートフォンモデル。



V403SH (新色)

by SHARP
大人に似合う「モダンテイスト&コンパクト」デザインを採用した「V403SH」に、シックなカラーが美しく映える新色「クロスブルー」および「クロスベージュ」の2色を追加。

※3 明るさ2、かつイヤホン使用時。2006年5月18日現在、日本国内で販売されている「ワンセグ」対応携帯電話において(当社調べ)。
※4 JEITA規格基準(コントラスト比5:1が確保できる角度)。
※5 スブラッシュピンクのみ。

月次契約数データ

項目	2006年5月末	純増数
契約数	15,223,600	1,100
2G	11,771,900	-179,700
3G	3,451,700	180,800
再掲		
ボーダフォンライブ!	12,888,500	3,000
写メール対応機	13,165,200	34,200
ムービー写メール対応機	8,812,300	157,500
QRコード読み取り機能搭載機	9,847,900	138,200
テレビチューナー搭載機	3,084,600	18,300
FMラジオ搭載機	3,009,500	26,000
Vアプリ対応機	11,472,300	109,900

その他のデータ

ウェブの公式コンテンツ数	3,638
(再掲) Vアプリ対応コンテンツ数	421
Vアプリ数	11,206
ボーダフォンショップ数	1,856
国内人口カバー率	99.93%

国際ローミング関連

国際ローミングサービス ^(※1)	国及び地域 ^(※2)	事業者数 ^(※2)
音声	151 (27)	214 (35)
SMS	149 (27)	212 (35)
パケット通信 ^(※3)	60 (26)	90 (31)
ボーダフォンライブ! ^(※4)	60 (26)	89 (31)
TVコール ^(※5)	(13)	(14)

(※1) 現在利用しているボーダフォン携帯電話をそのまま海外に持ち出して利用できるサービス。対応機種は、802N、703Nを除くVodafone 90x・80x・70xシリーズおよびV8シリーズ。
(※2) カッコ内の数字はW-CDMA方式ネットワークでのサービス提供数。
(※3) パソコンと接続して、インターネットにアクセスするサービス。
(※4) 海外でボーダフォンライブ!をそのまま使えるサービス。
(※5) 対応機種は、802N、703Nを除くVodafone 90x・80x・70xシリーズ。W-CDMA方式ネットワークのみ利用可能。

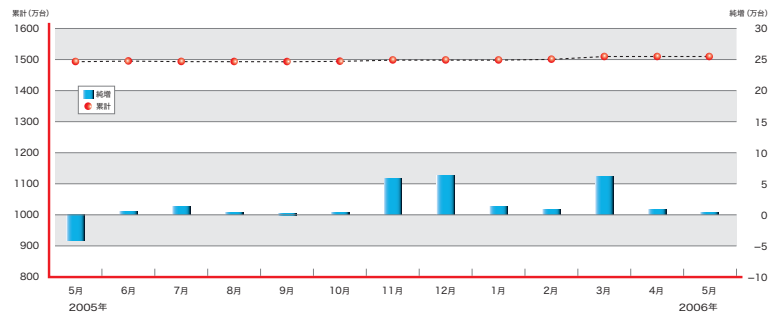
国際メールサービス ^(※1)	国及び地域	事業者数
グローバルSMS ^(※2)	65	89
グローバルMMS ^(※3)	29	41
グローバルメール ^(※4)	29	41

(※1) 現在利用しているボーダフォン携帯電話(プリペイド式携帯電話を除く)と海外の携帯電話事業者と契約している携帯電話との間で、電話番号でSMSやメールの送受信ができるサービス。海外からの場合、国際ローミングサービス(SMS・ボーダフォンライブ!)の提供エリアで利用できます。
(※2) 対応機種は、Vodafone 90x・80x・70x・V8シリーズ。
(※3) 対応機種は、Vodafone 90x・80x・70xシリーズ。
(※4) 対応機種は、V8・V6・V5・V4・V3シリーズ。

過去13カ月間の契約数の推移

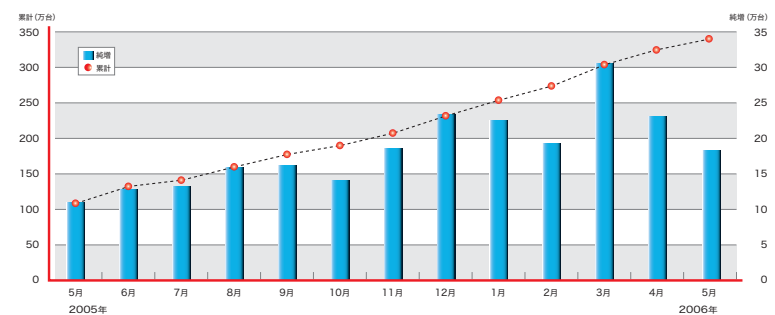
01 契約数

年月	純増	累計
2005年 5月	-39,900	14,961,300
6月	5,300	14,966,600
7月	18,000	14,984,600
8月	3,600	14,988,200
9月	3,300	14,991,500
10月	4,500	14,996,000
11月	57,000	15,053,000
12月	63,700	15,116,700
2006年 1月	17,600	15,134,300
2月	12,200	15,146,500
3月	63,400	15,209,900
4月	12,600	15,222,500
5月	1,100	15,223,600



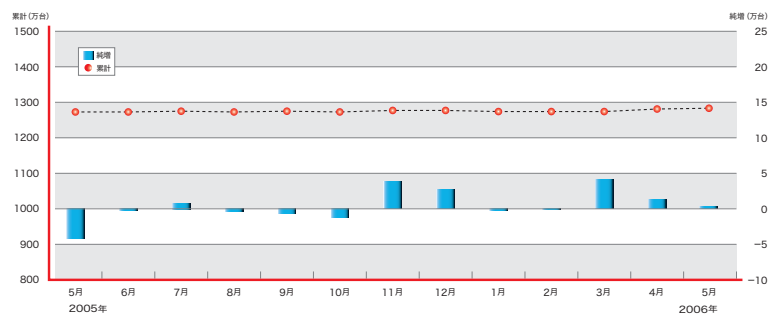
02 3G

年月	純増	累計	比率
2005年 5月	114,400	1,172,900	7.8%
6月	126,500	1,299,400	8.7%
7月	130,100	1,429,500	9.5%
8月	160,600	1,590,100	10.6%
9月	163,500	1,753,600	11.7%
10月	141,300	1,894,900	12.6%
11月	186,500	2,081,400	13.8%
12月	236,800	2,318,200	15.3%
2006年 1月	222,800	2,541,000	16.8%
2月	195,200	2,736,200	18.1%
3月	301,400	3,037,600	20.0%
4月	233,300	3,270,900	21.5%
5月	180,800	3,451,700	22.7%



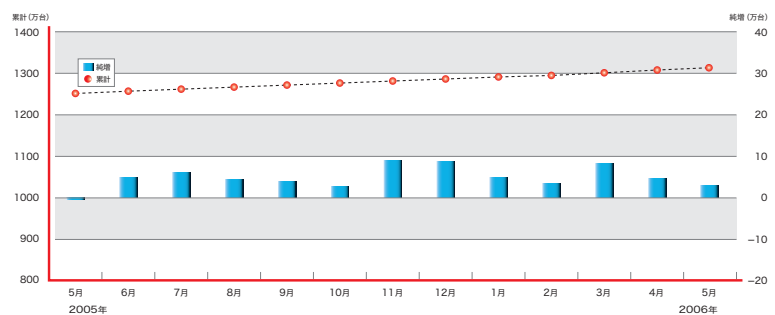
03 ボーダフォンライブ!

年月	純増	累計	比率
2005年 5月	-41,500	12,786,800	85.5%
6月	-3,000	12,783,800	85.4%
7月	6,700	12,790,500	85.4%
8月	-4,100	12,786,400	85.3%
9月	-5,900	12,780,500	85.3%
10月	-10,900	12,769,600	85.2%
11月	39,900	12,809,500	85.1%
12月	28,000	12,837,500	84.9%
2006年 1月	-1,800	12,835,700	84.8%
2月	-1,600	12,834,100	84.7%
3月	40,800	12,874,900	84.6%
4月	10,600	12,885,500	84.6%
5月	3,000	12,888,500	84.7%



04 写メール対応機

年月	純増	累計	比率(%)
2005年 5月	-600	12,529,200	83.7%
6月	49,000	12,578,200	84.0%
7月	58,200	12,636,400	84.3%
8月	42,500	12,678,900	84.6%
9月	34,300	12,713,200	84.8%
10月	23,400	12,736,600	84.9%
11月	85,600	12,822,200	85.2%
12月	84,600	12,906,800	85.4%
2006年 1月	50,600	12,957,400	85.6%
2月	37,700	12,995,100	85.8%
3月	85,200	13,080,300	86.0%
4月	50,700	13,131,000	86.3%
5月	34,200	13,165,200	86.5%



各社の状況

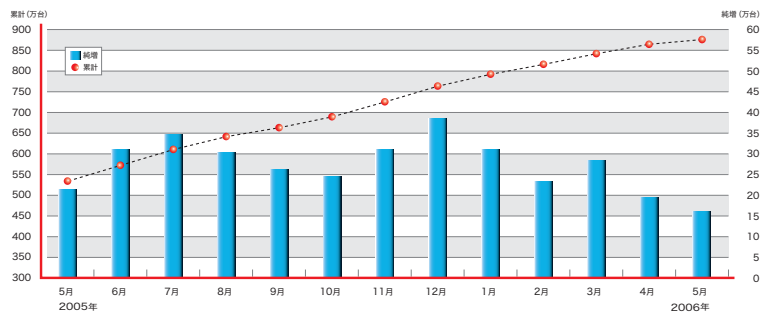
[累計契約数]

年月	ボーダフォン		NTTドコモ		au		KDDIグループ ツーカーグループ		計		合計 契約数
	契約数	シェア	契約数	シェア	契約数	シェア	契約数	シェア	契約数	シェア	
2005年 5月	14,961,300	17.1%	49,253,100	56.1%	19,962,400	22.8%	3,567,400	4.1%	23,529,800	26.8%	87,744,200
6月	14,966,600	17.0%	49,429,600	56.1%	20,122,700	22.8%	3,556,700	4.0%	23,679,400	26.9%	88,075,600
7月	14,984,600	16.9%	49,659,400	56.1%	20,353,200	23.0%	3,538,800	4.0%	23,892,000	27.0%	88,536,000
8月	14,988,200	16.9%	49,779,300	56.0%	20,538,600	23.1%	3,526,200	4.0%	24,064,800	27.1%	88,832,300
9月	14,991,500	16.8%	49,904,200	56.0%	20,703,600	23.2%	3,527,500	4.0%	24,231,100	27.2%	89,126,800
10月	14,996,000	16.8%	49,994,300	55.9%	20,939,000	23.4%	3,435,900	3.8%	24,374,900	27.3%	89,365,200
11月	15,053,000	16.8%	50,114,700	55.9%	21,222,200	23.7%	3,289,000	3.7%	24,511,200	27.3%	89,678,900
12月	15,116,700	16.8%	50,365,700	55.9%	21,570,500	23.9%	3,124,900	3.5%	24,695,400	27.4%	90,177,800
2006年 1月	15,134,300	16.7%	50,496,200	55.8%	21,791,900	24.1%	3,010,600	3.3%	24,802,500	27.4%	90,433,000
2月	15,146,500	16.7%	50,658,500	55.8%	22,067,000	24.3%	2,895,700	3.2%	24,962,700	27.5%	90,767,700
3月	15,209,900	16.6%	51,143,600	55.7%	22,699,300	24.7%	2,739,200	3.0%	25,438,500	27.7%	91,792,000
4月	15,222,500	16.5%	51,397,400	55.7%	23,052,900	25.0%	2,599,300	2.8%	25,652,200	27.8%	92,272,100
5月	15,223,600	16.4%	51,531,200	55.7%	23,313,700	25.2%	2,487,200	2.7%	25,800,900	27.9%	92,555,700

※電気通信事業者協会の報道発表を基に作成しています。

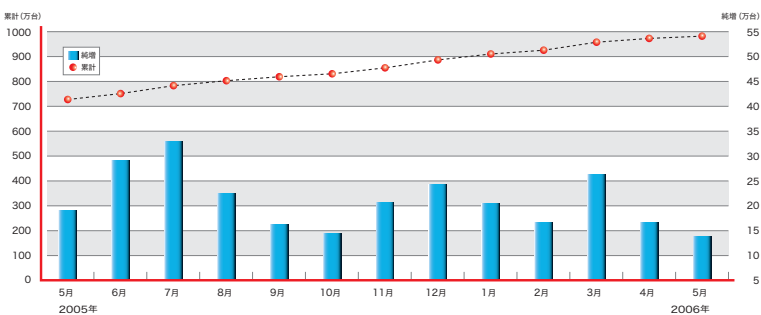
05 ムービー写メール対応機

年月	純増	累計	比率(%)
2005年 5月	212,800	5,447,600	36.4%
6月	313,100	5,760,700	38.5%
7月	345,000	6,105,700	40.7%
8月	302,700	6,408,400	42.8%
9月	266,700	6,675,100	44.5%
10月	247,100	6,922,200	46.2%
11月	319,200	7,241,400	48.1%
12月	385,300	7,626,700	50.5%
2006年 1月	318,800	7,945,500	52.5%
2月	232,300	8,177,800	54.0%
3月	282,000	8,459,800	55.6%
4月	195,000	8,654,800	56.9%
5月	157,500	8,812,300	57.9%



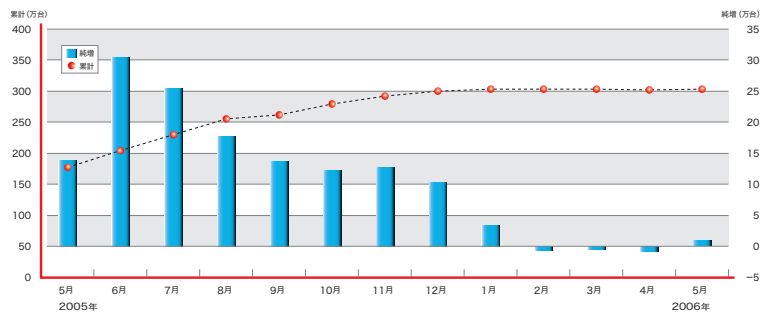
06 QRコード読み取り機能対応機

年月	純増	累計	比率(%)
2005年 5月	180,800	7,307,400	48.8%
6月	292,600	7,600,000	50.8%
7月	326,900	7,926,900	52.9%
8月	225,200	8,152,100	54.4%
9月	162,400	8,314,500	55.5%
10月	148,500	8,463,000	56.4%
11月	208,900	8,671,900	57.6%
12月	242,800	8,914,700	59.0%
2006年 1月	201,400	9,116,100	60.2%
2月	169,600	9,285,700	61.3%
3月	265,100	9,550,800	62.8%
4月	158,900	9,709,700	63.8%
5月	138,200	9,847,900	64.7%



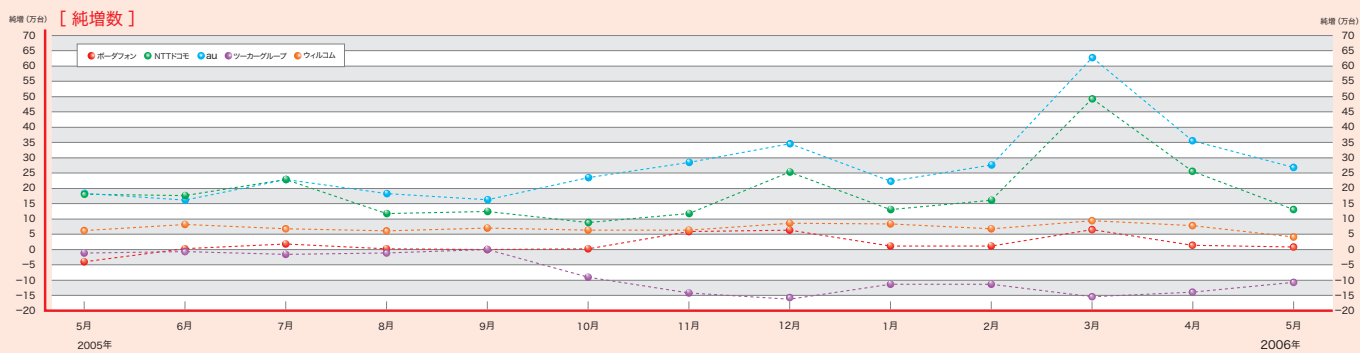
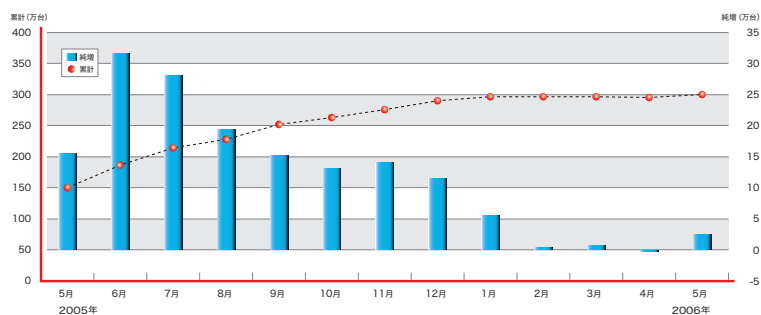
07 テレビチューナー対応機

年月	純増	累計	比率
2005年 5月	138,600	1,832,200	12.2%
6月	305,300	2,137,500	14.3%
7月	253,100	2,390,600	16.0%
8月	171,800	2,562,400	17.1%
9月	133,400	2,695,800	18.0%
10月	124,000	2,819,800	18.8%
11月	131,500	2,951,300	19.6%
12月	108,200	3,059,500	20.2%
2006年 1月	37,000	3,096,500	20.5%
2月	-11,200	3,085,300	20.4%
3月	-7,400	3,077,900	20.2%
4月	-11,600	3,066,300	20.1%
5月	18,300	3,084,600	20.3%



08 FMラジオ搭載機

年月	純増	累計	比率
2005年 5月	152,500	1,574,000	10.5%
6月	322,900	1,896,900	12.7%
7月	275,400	2,172,300	14.5%
8月	191,500	2,363,800	15.8%
9月	150,800	2,514,600	16.8%
10月	137,400	2,652,000	17.7%
11月	144,700	2,796,700	18.6%
12月	128,300	2,925,000	19.3%
2006年 1月	54,500	2,979,500	19.7%
2月	200	2,979,700	19.7%
3月	6,100	2,985,800	19.6%
4月	-2,300	2,983,500	19.6%
5月	26,000	3,009,500	19.8%



ソフトバンクグループ ハイライト

■ 平成18年3月期決算(連結)

**創業来最大、売上高1兆円突破！
営業利益も年度ベースで5期ぶりの黒字に！**

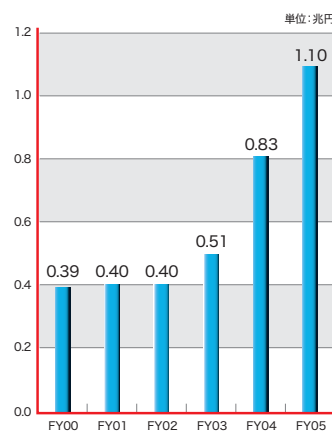
売上高は前期比271,646百万円(32%)増加の1,108,665百万円となり、創業以来初めて1兆円を突破しました。ブロードバンド・インフラ事業では、「Yahoo! BB ADSL」サービスの課金者数とARPU(一顧客当たりの平均収入)が引き続き堅調に推移したこと等により、63,145百万円(31%)増加の268,451百万円となりました。固定通信事業では、日本テレコム(株)の業績が前年度は下半期からの計上でしたが、当期は同社の業績が通期で寄与した結果、354,233百万円(前年度下半期166,878百万円)となりました。イーコマース事業でも量販店向けのパソコンソフトウェア販売が堅調に推移した結果、28,353百万円(11%)増加の283,275百万円となりました。インターネット・カルチャー事業でも広告収入等が好調に推移した結果、53,671百万円(52%)増加の156,120百万円となりました。

営業利益は62,299百万円となり、前期の25,359百万円の損失から87,658百万円改善しました。連結営業利益の通期での黒字化は5期ぶりとなります。ブロードバンド・インフラ事業では、課金者数とARPUの堅調な増加による売上高の増加に加え、顧客獲得に関する費用の削減等により、営業損益は74,419百万円改善し、20,672百万円の利益に転じました。インターネット・カルチャー事業では、広告収入等が好調に推移したことに伴い24,110百万円(48%)増加の74,190百万円となりました。固定通信事業では、日本テレコム(株)の「おとくライン」回線開通の遅れにより、営業損益は25,158百万円の損失となりましたが、下半期以降の同事業の営業戦略の変更に伴い収益は急速に改善しており、当第4四半期においてはアクセスチャージの精算等の一時的な要因もあり、2,928百万円の利益に転じています。経常利益は27,492百万円となり、前期の45,248百万円の損失から72,740百万円改善、当期純利益は57,550百万円となり、前期の59,871百万円の損失から117,422百万円改善しました。

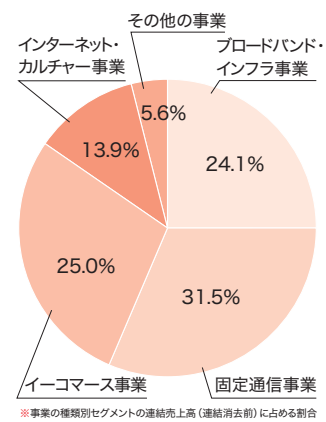
連結業績サマリー

	FY05	FY04	前年同期比
売上高	11,086	8,370	2,716
EBITDA	1,499	440	1,058
営業利益	622	△253	876
経常利益	274	△452	727
税金等調整前 当期純利益	1,294	△95	1,390
当期純利益	575	△598	1,174

連結売上高推移



連結売上高構成比*



■ ボーダフォン株式会社の商号変更

ボーダフォン株式会社は、2006年10月1日(日)より、商号を「ソフトバンクモバイル株式会社(英文表記: SOFTBANK MOBILE Corp.)」に変更します。ブランド名称についても「ボーダフォン」から「ソフトバンク」へ変更し、コーポレートロゴもソフトバンクグループが展開しているデザインへ全面的に移行します。

ブランド変更に伴い、全国1,856店*の「ボーダフォンショップ」を始めとしたお客さまとの接点や、ボーダフォンが提供する商品・サービスの名称・デザインなどを、社名変更期日の10月1日に向けて順次切り替えていきます。

ボーダフォンは、今回の商号(社名)変更およびブランド変更により、名実ともに「総合デジタル情報カンパニー」ソフトバンクグループの一員として、グループ内のシナジー効果を最大限に発揮しながら、ソフトバンクグループが目指す「デジタル情報革命」の実現に向けて、革新的で高付加価値の商品やサービスを提供できるよう取り組んでいきます。

1. 新商号(社名):ソフトバンクモバイル株式会社
SOFTBANK MOBILE Corp. (英文表記)
2. 変更の時期:2006年10月1日
3. 新ブランドロゴマーク:



*2006年5月末現在。

■ ボーダフォングループとの合併会社の設立について

ソフトバンク株式会社は、ボーダフォングループとの間で、5月18日、合併会社の設立を含む戦略的提携に合意しました。ボーダフォングループと、IPネットワーク技術など世界で最先端のインターネット技術、ノウハウを持つソフトバンクグループが提携することにより、携帯電話端末の開発や調達、コンテンツサービスなどさまざまな面で大きなシナジーを得ることが可能になります。

1. ボーダフォンとの戦略的提携と合併会社設立の目的

- ① 携帯電話端末の共同開発と調達
世界最大級の携帯電話事業者であるボーダフォングループとの共同開発、調達により、最先端の携帯電話端末を、より有利に調達することが可能になります。
- ② 新しいサービスプラットフォーム・基盤ソフトウェアの共同開発
グローバルなブロードバンドコンテンツの配信を可能にする新しいサービスプラットフォームの共同開発を行い、全く新しいモバイルポータルを提供します。
- ③ コンテンツの共同調達と配信
ボーダフォングループのグローバルネットワークを活用した世界中のコンテンツの調達と、両社のユーザーへの配信を行うことで、圧倒的に多くのコンテンツ配信を行うことができます。

2. 合併会社の概要

資本金:最大110億円
(ソフトバンクグループ 50%、ボーダフォングループ 50%)
取締役:両社から4名ずつの取締役を派遣予定。

●SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国内およびその他の国においてソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。●Vodafone, Vodafone live! (ボーダフォン・ライブ!)、VODAFONE MOBILE OFFICE, ボーダフォン・モバイル・オフィスは、Vodafone Group Plc.の登録商標、または商標です。●Microsoftは、米国Microsoft Corporationの商標及びその他の国における登録商標です。●Microsoft Word、Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。●Bluetooth® 標記は、すべてのBluetooth® 標記とマークアップした製品を認証するものであります。●SLIMIA, TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標または商標です。●アクアスおよびAQUOS、サイクロイドは、シャープ株式会社の登録商標です。